



図書館だより



新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます！在校生の皆さんも、新たな年度を迎え、どのような気持ちでお過ごしでしょうか。

大学生活がより豊かになるよう、皆さんのお役に立つ図書館からの情報をお届けしたいと思います。

トピックス！！

■4月5日(木) 12:30～ データベース講習会開催！！(第1情報処理室)
 新学期の学習や研究にすぐに役立つ講習会を開催します！
 新入生だけでなく、在学生の皆さんも最新の情報を学べる講義内容です。
 研究テーマに沿った文献の探し方を、講師に直接質問する時間もあります。
 学部生の方もぜひ気軽にご参加ください。

- ① 医中誌 Web 12:30 ~ 14:00
- ② CINAHL 14:10 ~ 14:40
- ③ RefWorks 15:50 ~ 17:20

データベースと仲良くなると、いろんな資料に出会えるね♪

図書館だよりは、毎回ちょっと新しいニュースをお伝えするとともに、お薦め図書や耳よりの図書館利用方法などを紹介します。

今回は、新図書館長 小宮先生からのメッセージや、司書さんからの図書館案内、そしてシリーズ7回目の歴史発見！などをお送りします。

新図書館長からのメッセージ

本と出会うー図書館の愉しみ



小宮 敬子

私の図書館との出会いは、今から50年ほど前になる。1960年代後半、私の住む街にも区立の図書館ができた。元々本好きだったが、歩いて通えるところに図書館ができたおかげで、私の生活は大きく変わった。小学生のときからその常連となり、週末や長い休みで暇ができると、図書館が私の居場所となった。書庫をめぐって、どんな本があるのか、探索するだけでもワクワクした。最初は児童書から読み始め、小説やエッセイ、伝記、歴史物など少しずつ読書の範囲は広がり、本の世界で遊ぶ楽しさを覚えた。

本学の図書館は、看護学部の中でも、かなり広範囲の多くの蔵書を備えているところだと思う。以前、宮沢賢治のことを調べたいと思って、図書館の蔵書検索をしたら、何と『校本宮沢賢治全集』の全14巻がそろっていたのには驚いた。仕事の合間に館内をぶらつくつと、思いがけない本と出会う。長らくハンセン病の療養所に通った精神科医の神谷美恵子さんの全集もそろっていて、貴重な書簡集も読むことができた。小川糸さんの『つるかめ助産院』は、離島の助産所が舞台の、おおらかな助産師さんとそこに集まる人々との交流を描いた心温まる小説である。助産師志望の方には必読の書ではないだろうか。

私たちが実際に行けるところ、会える人には限りがある。インターネット全盛の現在だが、手にとって本を読むことは、それとはまた少し違う世界との出会い方のような気がする。この大学にいるうちに、図書館で本と出会い、世界を広げてみるのもそう悪くないはずだ。

広尾館開館スケジュール

通常開館	8:50 - 20:00
	土 10:00 - 17:30
	日 13:30 - 17:30
	本学任意館
短縮開館	8:50 - 14:00
休館中開館	8:50 - 17:00
閉館	

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

！！図書館ビューティークラブ (TBC) メンバー大募集！！

TBCは、学部生や編入生、大学院生による有志の会です。

これまで、学生さんならではの目線で、本に親しみ、使いやすい図書館にするための多くの企画を実現してきました。

私たちと一緒に活動して下さる学生さんを大募集中です！まずは見学からどうぞ！

興味のある方は、5月末までに lib@redcross.ac.jp (図書館)、ご連絡をお待ちしています☆

あなたの活動で、図書館が変わる！そして、魅力的な特典付！

- 📖 貸出し期間が1週間延長できます！(通常2週間のところ3週間になります)
- 📖 貸出冊数が倍に！(学部生10冊→20冊、院生20冊→40冊になります)

歴史発見！ 第1回

図書館運営委員 川原由佳里

本学の125余年にわたる歴史から興味深いエピソードを紹介しています。今回は1969(昭和44)年から1970(昭和45)年にかけて日本では組合運動や学生運動が盛んだったときの日本赤十字女子中央短期大学のエピソードです。実習場である日赤中央病院でも、看護師が管理者に屈せず主張しており、その姿が学生に大きな影響を与えました。学生は消灯後も寮で議論を続け、権利を主張、ときに体制批判をして、朝礼、ナイチンゲール誓詞、ユニフォームで授業に出ることを廃止しました。また社費生一同(赤十字からの奨学金を受け、関係病院に就職する)が私費生にあこがれ、社費制度に反対する運動を起こすにいたります。本学に残っている昭和44年3月28日付の学長から各家庭に送られた通信文には「私費生といっても日赤の莫大な補助によって成り立っているものであり完全な私費ではない、社費制度こそ崇高な日赤本来の使命に心えるものであり…(中略)…これに反対することなど全くもって了解に苦しむ」と述べ、家庭でも十二分に話し合い、説き聞かせてほしいとのお願いで締めくくっています。大学の自治、運営に積極的に関与する学生の頼もしい姿と大人達の困り果てた様子が目に浮かびます。みなさんも大学を良くするために是非、積極的に意見を出してくださいね。そして奨学金は十分に考えてから決めましょう！

司書による図書館案内

■ 春季長期貸出

返却期限は4月9日(月)までとなっています。

～返却が遅れると、新たな貸出ができませんので

ご注意ください～



■ サンクンガーデン前の閲覧席にクッションをつけました！

ご要望にお応えして、長時間の勉強に最適な座り心地の良いクッションを16席ご用意しました。サンクンガーデン前は1年を通して桜や緑が楽しめる。これからの新緑の季節は、図書館で一番眺めの良い場所となります。クッションは4色展開ですので、新学期からの勉強、試験や実習前の学習、国試対策…etc、ぜひお気に入りの椅子を見つけてみてください。



■ 新着図書のご案内

📖 毎朝7時頃、新着図書情報データのアップデートを行なっています。

📖 図書館ホームページの新着図書のリンクをクリックすると前日から1ヶ月以内にどんな新刊が入ったかが一目でわかります。

📖 新着図書は、図書館の「新着図書」の棚に並んでいます。貸出中の場合は予約が可能ですので図書館カウンターに相談ください。

■ ご意見箱のご案内

図書館と1階掲示板付近に設置してあります。皆さんが図書館に要望することについて、どのようなことでもよいので、ご意見をお寄せください！

ご寄付を いただきました。

同窓会のご寄付で学習や実習に最適な専門書を135冊購入しました。



保護者会のご寄付で環境整備を行ないました。

* 貸出用のSurfaceが1台増設し合計3台使えるようになりました。

* 書庫入口前、パソコン検索コーナー、コピー機に照明を設置し、とても明るく使いやすくなりました。

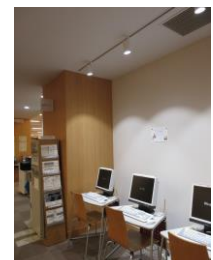


イラスト **Aya Shiraji**

編集・発行

日本赤十字看護大学図書館運営委員会